

スペイン. 文学の旅

訳例と解答例

13. はたご屋『猫』(5), p.31

先ほどの舞台となっていたはたご屋は父親のもので、彼が結婚するときには、家の隣にあり、やはり父親のものであった畑が譲られることになっていた。彼が愛情を注いでいた娘については、アンパロという名で幼い頃から彼の家で育てられているが、実の両親が誰なのかは知らない、と言った。これ以上にもあれこれと、取るに足らないたくさんのこまごまとしたことまで、歩きながら私に語ってくれた。町の門についたときに、私の手を強く握って、また、「何かお役に立てることがあれば」と言った。そして歌を歌いながら去って行ったが、その声は夜の静けさの中を遠くまで響いていた。

心の友よ、
あの娘がどんなに美しかったか見ておくれ
ウトレラの慰めの
聖母様のようなだよ。

* L1. 「興業が行われていた」を「先ほどの舞台」とするのは意識ですか？

→いいえ、意識ではありません。ここでも *función* は実際に「興業、上演」があったというより、ギターの手奏で歌を楽しむ様子を比喩的に表現したものです。そこで日本語でも「舞台」であれば、同じようにこのような比喩に使えるので、「先ほどの舞台」と訳しました。

* L1. su padre, se case, su cariño はそれぞれ何を指すのですか？

→どれも *el muchacho*(若者)を指します。

* 「ウトレラの慰めの聖母様」とは何ですか？

→ *Utrera* は *Sevilla* の南にある町です。各地の聖母崇拝は「…の聖母様」という表現を生み出しました。また、この *consolación* のように特徴を示す言葉が添えられることもあります。

*L2. para 以下の文で、動詞がなく、ただ名詞しかないのに、なぜ父が息子に畑を「譲渡する」ということがわかるのか。

→その前に **tenía prometido** という動詞句が「約束してあった」という意味で使われています。

*L2. **tenía prometido** はどう意味ですか？「約束した」と訳していいですか？

→これは **había prometido** と同じように過去において完了したことを表しますから、「約束してあった」という意味になります。

*L2. **para cuando se casase** の **para** はどういう意味ですか？

→**cuando...**以下の時に備えて、…のために、という意味です。

*L7. **Todo eso** の **eso** は何を指しているか？「彼」がそれまで語ってきた話のことか？

→その通りです。

*L 10. **a lo lejos** の **lo** は漠然とした場所を表しているのでしょうか？

→その通りです。また **a lo lejos**「遠くで(に)」はよく使われる表現なので、熟語として覚えておきましょう。

●EJERCICIO, p.32

(1) 通りの空気を少し吸ってこよう。家の中にいると息がつまりそうだーいいかい、僕は逆に家の中にいるほうがいいよ。

(2) いいかい、フアン、君に説明するのはこれで2度目だよ。

(3) ねえ、聞きたいことがあるんだけど。

* **ver, fijarse, oír** の意味の違いは？

→(1)**ver** は「見る」という本義から派生して、「(感覚的に)理解する」、「わかる」という意味で使われる。(2) **fijarse** は「注目する」という意味。**ver** よりもさらに「注意して見る」という意味になる。(3) **oír** は「聞いてほしい」。

* (2) *por segunda vez* は「もう一回説明する」と訳していいですか？
→ よいでしょう。そのような意味にもとれます。